

シューマン 全ピアノ作品の研究 (その8)

ブラームス《小品集 & ピアノ協奏曲 2 番》

Brahms Piano Pieces and Piano Concerto 2

第1部	レクチャー / ブラームスのピアノ作品様式に関する考察	テキスト配布	2:00-2:30 (30)
● ブラームス	/ ピアノ小品		2:30-3:05 (35)
	「8つの小品」作品 76 より 第1曲「カプリッチョ」 第2曲「カプリッチョ」		
	「6つの小品」作品 118 より 第2曲「間奏曲」		
	「4つの小品」作品 119 全4曲		
	ショート・インタビュー		3:05-3:15 (10)
	P. 尼子裕貴 (桐朋学園大学4年。2018年第87回日本音楽コンクール第3位。岩谷賞受賞)		
	————— 休憩 —————		3:15-3:35 (20)
第2部	プレトーク / ブラームスのピアノ協奏曲	西原 稔	3:35-3:45 (10)
● ブラームス	/ ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op. 83 P伴奏版		3:45-4:35 (50)
	ショート・インタビュー		4:35-4:45 (10)
	P. 三原未紗子 (桐朋学園大学研究科修了、モーツァルテウム音楽大学大学院修了、2019年第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門優勝)		
	P. 廣瀬加奈 (桐朋学園大学研究科修了、ウィーン国立音楽大学大学院修了)		

ミニレクチャーと企画監修

西原稔 (JBS顧問 桐朋学園大学名誉教授)



P. 尼子裕貴



P. 三原未紗子



P. 廣瀬加奈



解説 西原稔

2021年12月5日 (日) 2pm

チケット 一般¥5500 (テキスト¥1000 含) 会員¥5000 学生¥3000

会場 ピアノサロン(駒場) 50名 (70%収容) 定員 70席

京王井の頭線、駒場東大前駅・西口改札下車徒歩5分

■感染対策

新型コロナウイルス感染対策として、受付検温。手指消毒。設備スリッパ 履替座席持込。マスク常用。ホール内会話最小化。密集回避等へご協力願います。また原則ワクチン2回接種完了の皆様を優先受付いたします。

■後援

ハンブルク国際ブラーム協会、米国ブラームス協会

■お問合せ

日本ブラームス協会(事務局)

留守電・折返し Tel/Fax 050-3648-0002

Eメール [jbs1973\(a\)jcom.home.ne.jp](mailto:jbs1973(a)jcom.home.ne.jp)

■JBS-HP

<http://japan-brahms-society.org>



●ピアノ 尼子 裕貴 (あまこ ゆうき)

桐朋女子高等学校音楽科(男子共学)ピアノ科を首席で卒業。現在、桐朋学園大学音楽学部4年に特待生として在学中。これまでにピアノを三輪久恵に、副科作曲を三瀬和朗に師事。現在、中井恒仁に師事。第87回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞(聴衆賞)をはじめ、第69回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会・全国大会第1位、併せて野村賞、井口愛子賞、音楽奨励賞、日本放送協会賞受賞、第2回Jirisan国際音楽フェスティバルコンクール第1位(韓国)、「ジャパンピアノオープン」コンペティション2019第1位、第23回日本クラシック音楽コンクール中学校男子の部第1位・グランプリ、第7回横浜国際音楽コンクール中学生の部第1位等、多数のコンクールで1位、入賞を果たしている。各地でコンサート、リサイタルに出演するかたわら、近年では伴奏、デュオやトリオといった室内楽などでも幅広く活動。また、2018年11月に開催された第42回全国育樹祭では、皇太子殿下・皇太子妃殿下(現天皇皇后両陛下)御臨席のもと演奏。2019年度、2020年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。

●ピアノ 三原 未紗子 (みはら みさこ)

2019年第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門にて優勝し、一躍注目を浴びる。それに伴い令和元年度藤沢市生涯学習特別貢献賞受賞。桐朋学園大学音楽学部、同研究科を修了。ベルリン芸術大学を最高位で卒業。平成29年度文化庁新進芸術家在外研修員としてザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学大学院に在籍し首席卒業。これまでにジャック・ルヴィエ、ズラータ・チョチエヴァ、二宮裕子、小森谷泉、土肥由美子、山本光世の各氏に師事。留学中より数多くのコンクールで輝かしい賞を頂いている。2015年第24回ABC新人コンサート・オーディション最優秀音楽賞。2016年には、第62回マリア・カナルス国際コンクールにて審査員賞のメダル受賞。グランドプライズ・ヴィルトゥオーゾザルツブルグ国際音楽コンクール2016第1位。第12回ルーマニア国際コンクールピアノ部門第1位、併せて日本ルーマニア音楽協会理事会賞。2017年第5回アルコバッサ国際室内楽コンクールにて第2位(最高位)、併せてポルトガル作品最優秀演奏賞、受賞。2018年第7回せんがわピアノオーディションにて最優秀賞、受賞。ソロ・室内楽において多くの演奏会に出演し好評を博す。2019年12月NHK-FM「リサイタル・パッショ」に出演。ユーロシンフォニーSFKオーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団など国内外のオーケストラと共演。2021年4月21日にはデビューCD「ブラームス Neue Bahnen」(オクタヴィア・レコード)をリリースし、レコード芸術準特選盤に選出。6月からJALグループ国際線機内オーディオ・アルバム「クラシック」にて紹介される。桐朋学園非常勤講師。桐朋学園お茶の水教室実技科非常勤講師。 <https://www.misakomihara.com/>

●ピアノ 廣瀬 加奈 (ひろせ かな)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。2015年同大学研究科修了。14年秋にウィーン国立音楽大学ピアノソロ演奏科に入学。16年秋より同大学院に在籍し、ヴォルフガング・ヴァツィンガー氏に師事。ピアノソロに加え、伴奏法、室内楽、チェンバロを積極的に学ぶ。18年秋に修士課程を優秀な成績で卒業。これまでにピアノを宮原峠子、五島三津子、徳丸聡子、二宮裕子の各氏に、室内楽を藤井一興、須田眞美子の各氏に師事。第3回Miyoshi NetピアノコンクールF部門第1位、第29回レ・スプレンドルコンクール第2位(1位なし)、第29回かながわ音楽コンクールシニアピアノ部門第1位、合わせてコンチェルト賞を受賞し、神奈川フィルハーモニー管弦楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を共演。2018年ヨーゼフ・ディヒラーコンクール第3位(オーストリア)、特別賞としてウィーン楽友協会内サロンにてコンサートに出演。第6回イスキア国際ピアノコンクール(イタリア)第1位。その他国内外のコンクール多数入賞。日本で初のソロリサイタルを開き、ソロ、室内楽と演奏の場を広げる傍ら、後進の指導にも当たっている。

●解説 西原 稔 (にしはら みのる) JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学名誉教授。同大学特別招聘教授。18,19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。著書に「音楽史ほんとうの話」「作曲家◎人と作品 ブラームス」「新編 音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下巻(第26回ミュージック・ペンクラブ賞受賞)(以上 音楽之友社)のほか「新版 クラシックでわかる世界史」「ピアノ大陸ヨーロッパ」「ピアノの誕生」「クラシック 名曲を生んだ恋物語」「楽聖ベートーヴェンの誕生」「世界史でたどる名作オペラ」「ピアノの誕生・増補版」、また共著・共訳書に「ルル」「金色のソナタ」「西洋の音楽と社会⑦ロマン主義と革命の時代」「オックスフォードオペラ大事典」などがある。日本ブラームス協会(JBS)では2002年10月1日より顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その成果を年会誌『赤いはりねずみ』に発表している。